

しみず



救護施設 清水園 開園60周年記念式典

踊りクラブによる踊りの披露

発行所 坂出市西庄町1635番地1 社会福祉法人 玉社会
題 字 故 高照院名誉住職 沼野 実人

救護施設 清水園は還暦を迎えました。
救護施設 清水園 開園60周年記念式典 挙行

平成30年11月27日（火）10時より
 救護施設 清水園の開園60周年記念
 式典が大勢の来賓の方々やこれまで
 清水園を支えて頂いた方々をお招き
 して坂出グランドホテルで開催され
 ました。式典に先立ち、清水園利用
 者の音楽クラブの皆さんによります
 合奏・合唱により「威風堂々」「川
 の流れのように」の2曲が披露され
 ました。

続いて、踊りクラブにより「坂出
 小唄」「きよしのずんどこ節」が披
 露されました。何れも1年前より今
 日の日の為にみんなで力を合わせて
 練習してきた成果で、参席者から万
 雷の拍手を頂き、出演者も大変喜び
 の表情を浮かべました。

式典は、松浦稔明理事長の式辞に
 始まり、これまで清水園を支援頂き
 ました14団体3個人の皆様方に感謝
 状を贈呈した後、香川県知事の浜田
 恵造様代理の小川健康福祉部次長

様、坂出市長の綾宏様代理の丸橋健
 康福祉部長様、前衆議院議員の瀬戸
 隆一様よりご祝辞を頂きました。続
 きまして、香川県社会福祉協議会の
 常務理事の高木康博様、香川県共同
 募金会の岩崎正朔副会長様、及び参
 議院議員の木村義雄様、衆議院議員
 の玉木雄一郎様、衆議院議員の大野
 敬太郎様、日本郵便株式会社の四国
 支社長 篠原勝則様、三豊市長の山
 下昭史様、宇多津町長の谷川俊博様、
 多度津町長の丸尾幸雄様、参議院議
 員の磯崎仁彦様、参議院議員の三宅
 伸吾様、参議院議員の山本博司様、
 香川県議会議員の尾崎道廣様それぞ
 れの代理の秘書様方等の紹介を行
 い、利用者代表から野方園長に謝辞
 が述べられ、祝電披露が為され式典
 は閉会となりました。後、懇親会に
 移りレセプションは終了いたしました。



踊りクラブも1年間一生懸命練習いたしました



音楽クラブの練習成果の発表です



懇親会の様子です
 大勢の方々にこれまで支援頂きました



松浦理事長 式辞

設立60周年挨拶

理事長 松浦稔明



社会福祉法人玉社会が運営する救護施設清水園は、昭和33年設立以来、大過なく運営を続け本年めでたく60周年を迎えることになりました。

この間当施設に寄せられました関係各位の御支援御協力に対し、厚くお礼申しあげます。

この間香川県障害者支援施設たまも園の指定管理者を引き受け、それなりの苦勞もして参りましたが、昨年3月を以ってその役目も終わり、当初の設立目的通り、救護施設の運営に専念することになりました。

この60周年という節目の年を迎えるにあたり当法人が、お年玉年賀葉書寄付金を原資にして作られたことに鑑み、お年玉年賀葉書に託された全国

の皆様の真心がこの施設にも、生かされていることを明確にするため、本年9月を以って法人名を清水園から玉社会に変更することにいたしました。従いましてこの施設も、社会福祉法人玉社会救護施設清水園となります。

開園当時、我国は高度成長期の初期にあたり、この施設も障害者コロナー的な発想のもとに作られたと思われるが、北欧に端を発したノーマライゼーション思想は、我が国においてもすでに四半世紀を超え、人権思想の高揚と共に、我が国社会の潮流となつてまいりました。

国に於いても新しい社会福祉法人の在り方を示した改正社会福祉法が昨年4月より施行され、社会福祉法人に対しより幅の広い社会貢献が求められるようになりました。

当法人におきましても、この流れをどのような形で施設の管理運営面に反映していくか、今後のもつとも重要な課題であると認識しております。

社会福祉法の改正が国に於いて議論がされていた頃、当法人の管理棟が改築されることになりました。清水園で

は、社会福祉法改正の精神を理解しつつ、新しく地域交流スペース「清水園ホール」を設け、これを一般開放することにいたしました。

ノーマライゼーションを形として示すものとして、その最たるものは、オリンピック・パラリンピックでありましょう。オリンピックは、健常者の競技ですが、近年その施設を使用して障害者のパラリンピックが必ず行われるようになりました。二〇二〇年の東京大会はその理念として、Unity in Diversity（多様性における統一・団結・協同）と謳っております。

ちなみに坂出駅南口の濱野画伯の製作によるモニュメントの名前もユニティであります。これはノーマライゼーションそのものに他なりません。健常者の競技施設を障害者が利用する。その逆として障害者の施設を健常者が利用する。そうすることによって相互理解の第一歩とする。これが社会福祉法人玉社会の地域貢献に対する基本的考え方であります。

今や清水園ホールの利用者は、延べ人数にして年間約四、〇〇〇人近くにのぼり、十分に地域交流に役立っていると思っております。

また弥蘇場の野沢井から清水園の東側を通じて崇徳天皇白峰宮に抜ける間道沿いに33体の石仏観音像が立って

おりますが、これらは江戸時代末期に坂出一円の人々によって建立されたものと判り、この像の大部分が立っている土地を当法人が取得したことから、この道を地元西庄地区の各種団体の協力を得て、正式に「西国三十三所石仏観音崇徳天皇弥蘇場道」と名付け、再整備するとともに、国際ソロプチミスト坂出をはじめたくさんの方々の皆様の御寄付を得て、桜、紅葉、三つ葉つつじを植樹し、この地域の歴史的名所として、大切に管理していくつもりであります。

言うまでもなく観音菩薩は、慈悲・救済の仏であります。その像は人間の助け合いの心を永遠の願いとして形に表したもので、それは我が国憲法「第25条すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」の精神、ノーマライゼーション思想とも重なります。生活保護、救護施設の原点であるともいえます。

私たちは、60周年を契機に、この施設の持つ社会的役割を十分に認識し、次の10年に向けて、地道な努力を続けていく所存でありますので、今後とも関係各位の御指導、御鞭撻、御協力を切にお願い申しあげまして御挨拶いたします。

西国三十三所石仏観音 崇徳天皇彌蘇場道 整備事業の完成記念式典が執り行われました。

かねてより、整備を進めてまいりました、西国三十三所石仏観音崇徳天皇彌蘇場道が完成いたしました。この道には、西庄町八十場に現存する崇徳天皇ごひんきゅうの地と伝えられている野沢井より救護施設清水園を経て白峰宮に至る、近隣住民の生活道の沿道に江戸時代末期に近隣篤志家による西国三十三所石仏観音が建立されておりました。その後、地元有志により「伍縁会」により管理されてきましたが、それも途絶えがちになっていました。この道と観音像の建立された大部分の土地について、平成28年10月に救護施設清水園の東側隣接地約八、八〇〇坪を社会福祉法人玉祉会が取得するにあたり、地元西庄地区有志と相計り、崇徳天皇彌蘇場道と名付けて後世に残すべく再整備しておりましたが、この程国際ソロプチミスト坂出様を始め、各位の皆様からの多額のご芳志を賜る中で、無事に完成したことを記念し関係各位並びに地元の皆様

方共々平成30年11月4日（日曜日）大安（午前10時より、完成記念式典を挙行いたしました。式典は二体の記念石碑の除幕式に始まり、白峰宮司によります玉串奉奠等の神事を執り行った後に、多数のご来賓をお迎えする中で、盛大に式典を開催いたしました。又、原獅子舞の奉納の後に、餅投げが行われ、大屋富町の天狗うどん保存会の皆様によります天狗うどんのお接待が振る舞われ大勢の方々には喜ばれました。



賑やかな神事が執り行われました



原獅子保存会によります祝いの獅子舞の熱演でした



西国三十三所石仏観音崇徳天皇彌蘇場道
完成記念石碑の前で記念撮影



獅子舞の奉納後の餅投げ



美味しい天狗うどんをみんなで頂きました

【新役員の紹介】

平成30年3月末日をもって、救護施設清水園 園長が交代いたしました。

川原前清水園長は平成22年12月より8年余の間園長を務められ、この程勇退されました。後任には、理事会の決議により野方総務課長が昇任し、新園長に任命されました。川原前園長の時代には、平成27年5月に管理棟の改築落成が行われ、新生清水園の基礎づくりに貢献されました。

又、令和元年6月の定時評議員会をもって、宮崎理事と若杉監事がそれぞれご勇退されました。後任には香川理事と川原監事がご就任されました。任期は何れも令和3年6月に予定される定時評議員会の日までとなっております。



理事
香川 幸夫



理事 清水園長
野方 宏志



監事
川原 正經

新人紹介

コーナー

新しい職場で頑張っています



山下 芳子
(保護課副主幹)

平成30年4月からお世話になっております山下芳子です。「疾風勁草」この言葉を自分のことに置き換え、日々頑張っています。これからもよろしくお願いたします。



浦田 俊一
(総務課主幹)

令和元年四月から総務課でお世話になっております浦田です。三月までは坂出市役所に勤務しており、様々な部署で一番に感じたのは「弱い立場の方々に寄り添っていく事」の大切さです。今後とも、利用者の皆さんの山の笑顔を目標に、一生懸命に努めて参りますので、よろしくお願いたします。



篠原ひろみ
(看護師)

令和元年四月よりお世話になっております。新しい職場で不安もありましたが、皆様にご指導いただきながら、日々成長させていただいていることに感謝しております。今後も皆様と共に頑張っていきますのでよろしくお願いたします。

坂出市社会福祉協議会会長表彰を受けました。



令和元年11月22日開催の坂出市社会福祉大会におきまして、指導員・大上陽子さんが社会福祉施設功労として坂出市社会福祉協議会会長表彰を受けました。おめでとうございます。引き続きの活躍を期待します。

**令和元年度
清水園と地域を結ぶ会
理事会・総会を開催**

清水園と地域を結ぶ会の理事会・総会が、令和元年七月二十四日（水）午前十一時から清水園において開催されました。平成三十年度事業報告、収支決算及び令和元年度事業計画等が提案され、全議案が原案どおり承認されました。

今年度は役員改選時期となっており理事会・総会において、稲田会長が再任され、副会長に新たに坂出市連合自治会長の藤井正和氏と西庄地区婦人会長の大林市子氏が選任されました。新年度事業として予定されている施設交流カラオケ大会の更なる参加施設の増加等が意見として出され、ますますの地域交流を進めていくことが決議されました。

**平成30年度
決算報告**

収 入 額	1,550,037円
支 出 額	608,027円
次期繰越額	942,010円

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
会 費	523,828	事務費	40,346
寄付金	0	事業費	567,681
雑収入	45,009	予備費	0
前期繰越金	981,200		
合 計	1,550,037	合 計	608,027

社会福祉法人の法人名称が変わりました。

社会福祉法人清水園は、昭和33年設立以来60周年を迎えました。この節目の年にあたり、平成30年9月1日付けをもって法人名を社会福祉法人「清水園」から社会福祉法人「玉社会」に変更いたしました。

この法人名は、当法人及び救護施設清水園が、60余年前にお年玉付年賀がき寄付金を原資にして作られたことに鑑み「玉」を、そして福祉を心の中においてこれからも努めていきたいという思いを込め「社」とし、「玉社会」とするものです。

なお、救護施設清水園の名称・住所等は従来そのまま変更はありません。

これからも、地域の皆様のご協力を頂きながら、今まで以上に皆様方のご期待にお応えできるよう、職員・利用者一丸となり一層努めて参る所存でございます。

今後とも、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年 9月1日変更	変 更 前	変 更 後
法 人 名	社会福祉法人 清水園	社会福祉法人 <small>ぎょくしかい</small> 玉社会

清水園ホールの利用状況

平成27年4月より新管理棟の落成に併せて、社会貢献（地域貢献活動）の一環として清水園ホール、会議室等及び運動場の無料開放を行っております。

平成30年度は4月に恒例のDancer H主催の社交ダンスパーティーが約150名の参加者を得て開催されました。又、5月には地元八十場青壮年交流会により「畑でライブ」コンサートがいつもの場所から天候の為もあり、清水園ホールに移動してきて坂出市長も参加する中で盛大に開催されました。

その他、TDA、Dancer H、花水木、高尾ダンススクール主催のダンスパーティーがそれぞれ7月、1月、2月、3月に開催されるとともに、日本棋院主催の囲碁大会等多岐にわたりホール、会議室、運動場のご利

用を頂きました。さらには、地区社会福祉協議会、近隣施設とのカラオケ大会等を含め、毎週定期的にご利用されている団体等の皆様を合わせますと年間約4200名の方々にご利用いただいております。

又、清水園利用者と職員が1年を通して、近隣の白峰宮参道や道路等の清掃活動にも取り組んでおり、地域に愛される清水園を目指した地域貢献活動に取り組んでおります。



地元八十場青壮年交流会主催の「畑でライブ」コンサート (H30.5.13)



華やかな Dancer H 主催の Spring Dance Party の様子 (H30.4.8)



西庄地区社協主催の地域ふれあいカラオケ大会で踊りを披露するあれから40年の会の皆様方



高松ダンスアカデミー主催のダンスパーティーの様子 (H30.7.8)

◆◆◆平成30年度 社会福祉法人玉社会・救護施設清水園収支決算◆◆◆

法人会計
平成30年度 決算報告
貸借対照表

施設会計
平成30年度 決算報告
貸借対照表

平成31年3月31日 (単位：千円)

資産の部		負債の部	
区分	金額	区分	金額
流動資産	40,296	流動負債	149
固定資産	349	固定負債	
		負債の部合計	149
		純資産の部	
		基本金	349
		固定補助金等特別積立金	
		その他の積立金	
		次期繰越活動増減差額	40,147
		純資産の部合計	40,496
資産の部合計	40,645	負債及び純資産の部合計	40,645

平成31年3月31日 (単位：千円)

資産の部		負債の部	
区分	金額	区分	金額
流動資産	111,345	流動負債	33,455
固定資産	1,462,784	固定負債	22,023
基本資産	764,580	負債の部合計	55,478
その他の固定資産	698,204		
		純資産の部	
		基本金	489,017
		固定補助金等特別積立金	463,045
		その他の積立金	441,938
		次期繰越活動収支差額	124,651
		純資産の部合計	1,518,651
資産の部合計	1,574,129	負債及び純資産の部合計	1,574,129

事業活動収支計算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日 (単位：千円)

支出		収入	
区分	金額	区分	金額
事業活動支出	9,996	事業活動収入	265
事業活動外支出	0	事業活動外収入	32
特別支出	265	特別収入	9,699
当期活動収支差額	△265		
合計	9,996	合計	9,996

事業活動収支計算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日 (単位：千円)

支出		収入	
区分	金額	区分	金額
事業活動支出	401,527	事業活動収入	408,072
事業活動外支出	0	事業活動外収入	4,060
特別支出	9,700	特別収入	265
当期活動収支差額	1,170		
合計	412,397	合計	412,397

主な催し

- 平成30年
- 4月2日 園内花見
 - 4月25日 運動会
 - 5月8日 金花保育園慰問
 - 5月11日 香川県知事 浜田 恵造氏 慰問
 - 6月3日 春の大掃除
 - 4月5・11・18日 春のレクリエーション
 - 4月23日 (イオン高松・綾川、フジグラン丸亀)
 - 5月10・14・23日 春のレクリエーション(城山温泉)
 - 5月31日 春のレクリエーション(レオマワールド)
 - 6月 春季フリーレクリエーション(シヨッピング)
 - 6月 春季フリーレクリエーション(シヨッピング)
 - 7月1 七夕まつり
 - 7月18日 施設交流カラオケ大会
 - 7月20日 七夕コンサート(若竹地域活動支援センター)
 - 7月24日 清水園と地域を結ぶ会 総会 理事会
 - 8月23日 第54回地域交流盆踊り大会(台風20号接近通過により中止)
 - 8月25日 西庄地区ふれあい盆踊り大会(西庄小学校)
 - 9月20日 秋の彼岸法要
 - 10月3・29日 11月5・29日 秋のレクリエーション
 - 10月18・24日 11月14日 秋のレクリエーション(城山温泉)
 - 10月 秋季フリーレクリエーション
 - 10月6日 太鼓台慰問・獅子舞慰問(江尻太鼓台、原獅子舞、横津獅子保存会)
 - 10月28日 西庄地区ベタンク大会
 - 11月1日 第25回 地域交流ゲートボール大会
 - 11月4日 西国三十三所石仏観音崇徳天皇彌蘇場道完成記念式典
 - 11月 秋のレクリエーション(レオマワールド)
 - 10月 秋の大掃除
 - 10月22日 市長・議長高齢者慰問
 - 10月26日 開園60周年記念式典
 - 11月27日 防火訓練
 - 11月28日 開園記念行事(府中民謡舞踊友の会、琴伝流大正琴アンサンブルM)
 - 12月6日 餅つき大会(坂出ライオンスクラブの慰問)
 - 12月15日 さんか祭 清水&皆いきいき あったか交流
 - 12月20日 若竹クリスマスコンサート・八十場たまりば会
 - 12月21日
 - 平成31年
 - 1月1日 初詣(白峰宮)
 - 1月21日 第60回新春芸能大会
 - 1月21日 土砂災害避難訓練
 - 1月21日 防火訓練
 - 3月14日 春の彼岸法要(善教寺)
 - 3月17日
 - 3月17日

地域交流盆踊り大会を盛大に開催

令和初めての第五十四回地域交流盆踊り大会を八月二十二日午後六時三十分から清水園運動場におきまして大勢の来賓や地元の皆様にご参加いただき開催いたしました。

昨夏は台風二十号の直撃予想の為残念ながら中止といたしました。今年度も天候不順な中、盆踊り当日は好天に恵まれ、大勢の方々のご来場を頂き、盛大に開催することができました。

婦人会を中心とした踊り子連の皆様、来賓接待や飲み物、うどん、おでん等のバザーをお手伝いくださったボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

・踊り子連の皆様

中央地区婦人会・東部地区婦人会・金山地区婦人会・西庄地区婦人会・瀬居地区婦人会・王越地区婦人会・府中民謡舞踊友の会・きんかこども園・宇多津踊り連 夏風・フラスタジオ メレアロハ ピリアロハ・ボランティアーの皆様

(うどんコーナー) 坂出市母子福祉連合会・(飲み物コーナー) 国際ソロプチミスト坂出・(おでんコーナー) ところてんコーナー 坂出シニアライオンズクラブ・(かき氷コーナー) 川津地区社会福祉協議会・(焼きそばコーナー) 坂出市手をつなぐ育成会(接待係) 府中しあわせクラブ



猛暑の中人気集中 かき氷



暑いけど大人気のおでんコーナー



サーみんなで総踊り



園児にもうれしいプレゼント



プレゼントコーナーで子供たちも大はしゃぎ

広がる地域交流



元気いっぱい 夏風の踊り



白峰宮の地域清掃



みんなで楽しいツリー作り

八十場たまりば会がクリスマス会を開催。平成30年12月21日に恒例の八十場たまりば会の皆さんによりますクリスマス会が清水園で開催されました。たまりば会会員の皆さんや、金花保育園の子どもたち、地元の小学生と清水園の利用者の皆さんによりましてゲームやクリスマスツリーづくり等での交流会が行われました。地元八十場の香川民生委員さんによります紙芝居コーナーや金花保育園園児たちの発表会も行われ、子どもたちも利用者もみんな楽しいクリスマスとなりました。

